

飯森 範親

Norichika Imori (Conductor)

飯森 範親オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>

(プロフィールにはホームページアドレスを記載していただきますよう、お願い申し上げます。)

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリンとミュンヘンで研鑽を積む。94年から東京交響楽団の専属指揮者、モスクワ放送交響楽団特別客演指揮者、広島交響楽団正指揮者などを歴任。96年の東京交響楽団ヨーロッパツアーでは「今後、イイモリの名が世界で注目されるであろう」と絶賛された。04年シーズンより山形交響楽団の常任指揮者に着任し、次々と新機軸を打ち出してオーケストラの活動発展と水準の向上に目覚ましい成果を挙げている。07年より音楽監督に就任。08年にはアカデミー賞映画「おくりびと」にも出演するなど、「飯森&山響」コンビのエネルギッシュな活動はいま大きな注目を集め、2011年には山形県より齋藤茂吉文化賞を受賞。

海外ではフランクフルト放響、ケルン放響、チェコ・フィル、プラハ響、モスクワ放響、北西ドイツ・フィル、デュッセルドルフ響、ドルトムント・フィル、バーゼル響、チェコ国立ブルノ・フィル、チェコ国立モラヴィア・フィル、ホノルル響、アルトゥール・ルービンシュタイン・フィルなど世界的なオーケストラを指揮。01年よりドイツ・ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団の音楽総監督(GMD)に就任、日本人指揮者とドイツのオーケストラの組み合わせとしては史上初の快挙となる「ベートーヴェン交響曲全曲」のCDをリリースし、06年の日本ツアーを成功に導いた。同オケとは2017年5月にミュンヘンのヘルクレスザールを始めドイツ国内ツアーを指揮。また、同年9月にはポーランドのオルシティン・フィルのシーズン開幕定期公演を指揮し成功を収めた。

国内外の多くのオーケストラとの間に築かれた類稀な信頼関係、信頼を裏付ける着実な活動の輪の広がりが高く評価され、05年「渡邊暁雄音楽基金 音楽賞」を受賞。さらに、近現代作品や日本人作品の初演・再演に対する業績により、06年度 芸術選奨文部科学大臣新人賞、06年度 中島健蔵音楽賞を相次いで受賞した。2012年東京交響楽団との《レスピーギ：交響詩「ローマの松」「ローマの噴水」「ローマの祭り」》はレコード芸術誌特選盤、2015年日本センチュリー交響楽団と収録を行った「マーラー：大地の歌」「ハイドン交響曲集 vol.1」はレコード芸術誌特選盤に選出。2016年には世界的にも数少ない日本初となる「モーツァルト交響曲全集」を山形交響楽団と収録し第55回レコード・アカデミー賞(特別部門 企画・制作)を受賞。また、日本初演となった東京交響楽団定期公演との「ポポーフ作曲交響曲第1番(ライブ録音)」は、オクタヴィアレコードよりCD発売され、レコード芸術誌、朝日新聞 for your Collection 両特選盤に選出された。

東京交響楽団正指揮者、いずみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者。2014年シーズンから日本センチュリー交響楽団首席指揮者、2019年シーズンより山形交響楽団芸術総監督に就任。

(2019年4月現在 1172字)

*プロフィールの一部を使用する場合、日数が経過している場合は、ジャパン・アーツの校正チェックをお受け頂きますようお願い申し上げます。

株式会社ジャパン・アーツ JAPAN ARTS CORPORATION

<http://www.japanarts.co.jp>
ku,

〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

<http://www.japanarts.co.jp2-1-6>, Shibuya Shibuya-

Tokyo JAPAN 150-8905

TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102 TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092

飯森 範親 Norichika Iimori (Conductor)

飯森 範親オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>

(プロフィールにはホームページアドレスを記載していただきますよう、お願い申し上げます。)

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリンとミュンヘンで研鑽を積み、94年から東京交響楽団の専属指揮者、モスクワ放送交響楽団特別客演指揮者、広島交響楽団正指揮者などを歴任。96年、東京交響楽団のヨーロッパツアーでは「今後、イイモリの名が世界で注目されるであろう」と絶賛された。03年、NHK交響楽団定期演奏会にマーラーの交響曲第1番でデビューを飾る。06年度 芸術選奨文部科学大臣新人賞、06年度中島健蔵音楽賞を受賞。

海外ではフランクフルト放響、ケルン放響、チェコ・フィル、プラハ響などに客演を重ねる。01年よりドイツ・ヴェルテンベルク・フィルの音楽総監督（GMD）に就任し、ベートーヴェンの交響曲全集を録音。06年の日本ツアーを成功に導き、2017年5月にはミュンヘンのヘルクレスザールを始めドイツ国内のツアーにて指揮。同年9月にはポーランドのオルシティン・フィルのシーズン開幕を指揮し成功を収めている。

現在、東京交響楽団正指揮者、いずみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者。07年から山形交響楽団の音楽監督に就任、次々と新機軸を打ち出してオーケストラの活動発展と水準の向上に目覚ましい成果を挙げたことで2011年齋藤茂吉文化賞を受賞。

2014年シーズンから日本センチュリー交響楽団首席指揮者、2019年シーズンより山形交響楽団芸術総監督に就任。

(2019年4月現在 569字)

飯森 範親 Norichika Iimori (Conductor)

飯森 範親オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>

(プロフィールにはホームページアドレスを記載していただきますよう、お願い申し上げます。)

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリン、ミュンヘンで研鑽を積み、これまでにフランクフルト放送響、ケルン放送響、チェコ・フィル、モスクワ放送響等に客演。01年、ドイツ・ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団音楽総監督（GMD）に着任し、ベートーヴェンの交響曲全集を録音するとともに、日本ツアーを成功に導いた。

国内では94年以来、東京交響楽団と密接な関係を続け、現在は正指揮者。03年、NHK交響楽団定期演奏会にマーラーの交響曲第1番でデビュー。06年度 芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞、07年より山形交響楽団音楽監督に就任し、そのエネルギッシュな活動は高い評価を受けている。2014年シーズンから日本センチュリー交響楽団首席指揮者、2019年シーズンより山形交響楽団芸術総監督に就任。

(2019年4月現在 325字)

*プロフィールの一部を使用する場合、日数が経過している場合は、ジャパン・アーツの校正チェックをお受け頂きますようお願い申し上げます。

株式会社ジャパン・アーツ **JAPAN ARTS CORPORATION**

<http://www.japanarts.co.jp>
ku,

<http://www.japanarts.co.jp2-1-6>, Shibuya Shibuya-

〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

Tokyo JAPAN 150-8905

TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102 TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092

Norichika IIMORI (Conductor)

<http://iimori-norichika.com/>

Norichika Iimori graduated from the conducting department of Toho Gakuen School of Music. After training in Berlin and Munich, from 1994 he held successive posts including Resident Conductor of the Tokyo Symphony Orchestra, Guest Conductor of the Tchaikovsky Symphony Orchestra of Moscow Radio, and Resident Conductor of the Hiroshima Symphony Orchestra. In 1996 he led the European tour of the Tokyo Symphony Orchestra and was lauded in a newspaper which said, "Iimori will surely go on to attract international attention." In 2003, in his first appearance in a regular concert of the NHK Symphony Orchestra, Iimori conducted a successful performance of Mahler's First Symphony. In 2006 he was awarded the "Art Encouragement Prize for Freshman" from the Japanese Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology. Iimori has been invited to conduct many world-class orchestras including the Radio Symphony Orchestra Frankfurt, Cologne Radio Symphony Orchestra, Czech Philharmonic, and Prague Symphony Orchestra. In 2001 he became General Managing Director of the Württemberg Philharmonic Orchestra, with which he recorded the complete Beethoven Symphonies and carried out a successful Japan tour.

Currently, Norichika Iimori is Music Director of the Yamagata Symphony Orchestra, Principal Conductor of the Japan Century Symphony Orchestra, Resident Conductor of the Tokyo Symphony Orchestra, and Principal Guest Conductor of the Württemberg Philharmonic Orchestra.

(April 2016)

2015/16 season only. Please contact Japan Arts if you wish to edit this biography.

株式会社ジャパン・アーツ **JAPAN ARTS CORPORATION**

<http://www.japanarts.co.jp>
ku,

〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

<http://www.japanarts.co.jp2-1-6>, Shibuya Shibuya-

Tokyo JAPAN 150-8905

TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102 TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092